

京香さん「スピーチ」第2弾

写真は名古屋駅前に聳え立つ「スパイラルタワー」である。下の方に「ISEN」という文字が見える。「名古屋医専」という看護・医療・福祉などの専門学校である。

ここに先日、林京香さんファミリーが招かれ、看護師をめざす学生さんに思いを語った。京香さん「スピーチ」第2弾を紹介したい。

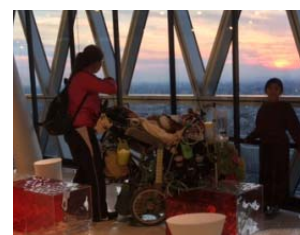


私は、12月6日に、名古屋駅にある「スパイラルタワービル」に行ってきました。

スパイラルタワーには、「名古屋医専」という専門学校があります。そこの看護師をめざす学生さんに、私のことを紹介してお話しをしてほしいという、看護学科の先生からの依頼があり、家族みんなで招待されました。

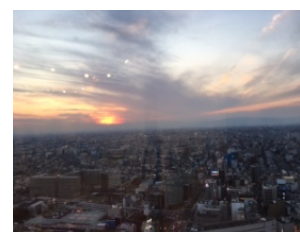
学生さんは30人弱いましたが、私が来るのを楽しみにして、「クリスマス」の大きな飾りつけをたくさんお部屋に飾って来ていました。わたしは、目のあいずでしっかり表現しました。学生さんも、私の目のあいずをよーく見て来ていました。

将来、看護師になりたい人はいますか？看護師さんは女性だけでなく、男性の看護師さんも多くなっています。看護師さんの免許があると、私の気管の中を吸引できるので、将来看護師さんをめざす人が増えると嬉しいです。でも、気管の吸引はヘルパーさんでもできるし、私の妹の千陽ちゃんも、2年生の時から吸引が上手にできます。だから、本当は誰でも覚えたら簡単にできることだと思っています。



看護学生さんたちは、病院で働く仕事もあるけれど、私の家に来てくれる「在宅訪問看護師」もあります。そして、FさんやIさんのように、学校で働く「看護介助員」というお仕事もあります。そんないろいろなお話しを、学生さんに伝えてきました。

ご褒美に、スパイラルタワーのさいじょうかいの36階、スペシャルルームに、特別に案内してもらえました。窓が全部ガラスばりで、スターウォーズのアナキンとパドメのお部屋みたいでした。帰りに、お父さんからご褒美で焼き肉屋さん連れていってもらって、美味しい肉が食べれて、うれしかったです。おわり。



(2017年12月23日)